

学校関係者評価報告書

春日部市立看護専門学校は、令和6年7月11日に「令和5年度学校評価報告書」の結果をもとに、学校関係者評価を実施いたしましたので、次のとおり報告いたします。

令和6年8月28日

春日部市立看護専門学校

1. 学校関係者評価委員

- | | | |
|--------------|-------|--------------------|
| 1) 実習施設関係者代表 | 三宅 洋 | 春日部市病院事業管理者 |
| | 笠原洋子 | 春日部市立医療センター 看護部長 |
| | 仙波宏幸 | 春日部市立医療センター 事務部長 |
| | 栢原恵美 | 春日部嬉泉病院 看護部長 |
| | 荒井さき子 | リハビリテーション天草病院 看護部長 |
| 2) 卒業生代表 | 田口陽子 | 春日部市立看護専門学校同窓会 会長 |
| 3) 講師代表 | 蜂矢隆彦 | 春日部市立医療センター 副院長 |
| | 山岡健治 | 春日部市立医療センター 副院長 |
| | 藏 良政 | 春日部市立医療センター 副院長 |

2. 評価領域ごとの学校関係者評価・意見

評価領域	評価・意見
I. 学校経営	<ul style="list-style-type: none">・感染対策を講じながら学生の体調管理を行い、実習遂行に尽力されていた。・様々な意見を取り入れた学校経営を行う努力をしている。・実習機関と良好な関係を保ちながら連絡調整し、学生が困らぬよう実習を進められている。・実習打ち合わせや調整会議は必要時に行っている。・競合する学校が増えているが、市の運営する学校であり、安心して学べるのが良い。
II. 教育課程・教育活動	<ul style="list-style-type: none">・学生の実習に参加する態度は積極性があり好印象。実習前後で教員と指導者間で話し合いを毎回行い、情報共有はできている。カリキュラム改正に合わせ実習内容も変化しており、必要とされている実習を互いに協力して提供できている。・実習の打ち合わせから実習時・実習後の発表会と、きめ細やかに育成している。実習で来院する学生もしっかりした態度である。・学生一人一人にその環境にも配慮して学生指導を徹底し安全第一での実習を履行している。・様々な学生がいるので個々に応じた十分な教育活動ができるよう願う。
III. 入学・卒業対策	<ul style="list-style-type: none">・体験型学校説明会など、様々な活動で学生の確保に努力している。・受験生の現状に沿って、説明会の開始時間や在校生と話をする機会を設けるなど尽力している。・教職員が赴いての説明・募集など尽力している。・高等教育無償化の継続申請も含め、学びたいのに学べないことがないよう尽力できることも大切である。・競合校が多い中、学校の特色をアピールしてほしい。・卒業後の進路指導について、今後も地域に貢献できるよう継続してほしい。
IV. 学生生活への支援	<ul style="list-style-type: none">・社会人基礎力の強化にも取り組まれ、コロナ禍で他者と接する機会が少なかった現役入学生にとっては、とても重要なかわりである。実習中も教員が細かく熱心に指導している。・患者等の個人情報の取り扱い、SNS等への自身の発言の影響などを含め、指導・支援をしてほしい。・健康診断・インフルエンザワクチンの実施等はもとより、カウンセリング時にワークショップが実施されており、学生の体調のみならず、精神的な問題にも対応している姿勢がよい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・実習等においても、一人ひとりの学生により添った指導・支援がなされている。 ・感染症対策に関しては、引き続き取り組み、体調管理をお願いする。
V.管理運営財政	<ul style="list-style-type: none"> ・同窓会として何か協力できることはないかと、同窓会会報に少し要素を含めて作った。予算確保は難しいと思うが、学生の為に協力できることがあれば幹事会で対応していきたいとも考えている。
VI.施設設備	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史を感じる校舎だが、清掃が行き届いており、清潔感が保たれている。 ・図書室の図書の充実は、学生が受験の際に重視するポイントである。 ・市のまちづくりと一体になった効果的な建て替えや移転計画に期待する。なおそれまでの間は、校舎の修繕等を行い学生生活がスムーズに送れるように配慮してほしい。
VII.教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・他校を含め学生および教員が関係するインシデントが発生している。予防と発生時の連絡体制など周知徹底を今後もお願いする。 ・教職員同士での授業参観など含め、様々な研修への参加など常にキャリアアップ、向上心を持っている。 ・医療現場と交流されており、新たな知見を得ている。 ・教職員への学習会・ハンドブックの刷新(ハラスメント防止ガイドライン等を含む)等、教壇に立つ教職員への指導管理も実施徹底していることを評価する。 ・対面式での研修が多くなり、多様性の中での学習する機会が増えたことで、これからの人材育成に期待している。
VIII.広報・地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校便り等で開かれた情報、地域に密着したつながりが持っている。 ・コロナ時期より様々な地域活動・イベントは活発になると思うので、拡大していけると良い。 ・学校祭も重要な広報活動なので、がんばって開催してほしい。 ・学校便り・ホームページの掲載・地域回覧板への自治会長との連携、学校祭の開催、その他学外活動へも積極的に参加開催しており十分に機能していると評価する。 ・市SNSを活用した、学校行事や学生生活についての情報発信を行っており、大風マラソンや災害時医療救護訓練など地域のイベントに積極的に参加している。 ・災害時救護訓練への参加については、医療職として体験しておくことは重要であるため、ボランティア参加ではなく、教育課程としての参加を望む。その他、公立校として社会・地域活動の積極的参加を求む。

3. 学校関係者評価__自由記載

- ・実習受け入れの際、学生とかかわることで、スタッフも初心を思い出し、元気をもらえている。
- ・これから世代の変化も感じながらも新しい取り組みをされていくことを期待する。

4. 学校関係者評価__総括

このたびの学校関係者評価は、法令等に則り「令和5年度学校評価報告書」の結果をもとに実施いたしました。委員の皆さまからの主なご意見は上記のとおりです。

なお、臨地実習の実施にあたりましては、より安全な実習が行えるよう、引き続き教員・学生への指導の徹底を図ってまいります。また、施設設備面については、ご指摘のとおり施設の老朽化は重要な課題であると認識しております。施設の今後については様々な検討を進めていきたいと考えております。引き続き春日部市公共施設マネジメント基本計画に基づきながら関係部署と協議、検討を行うとともに、計画的な施設設備の管理や適切な修繕、清掃などを行い、教育活動に支障をきたさぬよう努めてまいります。

今後もより良い学校運営の推進するため、皆さまからいただきましたご意見を真摯に受け止め、学校運営に生かしていくとともに、本校の教育理念に沿った教育活動に努めてまいります。ご協力ありがとうございました。